

鳥取大学

令和5年度入学者選抜試験問題（後期日程）

（地域学部地域学科国際地域文化コース）

「小論文」出題意図

本年度の課題文は、『〈日本幻想〉表象と反表象の比較文化論』の「第1章〈日本〉という想像の岸辺——キプリングと明治期の日英工芸デザイン——」からの抜粋である。オリエンタリズムを揺るがす想像力の在処について論じた文章である。

〔問1〕 屈折を孕んだキプリングの文章と、それに対する筆者の繊細な解釈を正確に読みとる能力の有無を問う。

〔問2〕 筆者の見解を理解した上で、未知の対象との向き合い方を、帰属先である共同体と自己の関係性を意識しながら、適切な具体例を挙げて論じることができるかを見る。

それらによって、知識、読解力、論理的思考力、文章表現力、協働性、および創造性の有無を評価する。